

**議案第25号 請負契約の締結について**

契約名 30年災 第128号 町道阪井峠平通線災害復旧工事  
 契約の方法 一般競争入札  
 契約金額 118,800,000円  
 契約の相手方 大阪府豊能郡能勢町野間西山207番地  
 株式会社 奥建設



阪井峠被災現場

**議会議案第1号 中植昭彦議長に対する問責決議**

賛 否

否決

西河 巧	森田 則子	岡本ひとし	伊木真由子	大平喜代江	平田 要	大西 則宏	長尾 義信	中西 顕治	奥 久明	長尾 義和	中植 昭彦
×	×	議長代行	×	×	×	○	×	退席	×	○	退場

**提案説明** 議長は、議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理し、議会を代表する権限を有している。

3月20日開催の総務民生常任委員会において、平成31年度一般会計予算にかかる予算修正動議が副委員長からあり暫時休憩となった。

委員会再開後、委員長から予算修正案は要件を満たしておらず、動議成立の発言を訂正のうえ深謝された。

委員長が議事を進行したところ、委員から修正案の提出について取り扱いを求める発言があり、議長から審議を遅滞させる発言(動議提出者にとどれぐらいで修正案が提出できるかという趣旨)があった。

これは議会を代表する立場にある議長が、議会会議規則等に反し委員長の権限を無視したものである。

議会の最高責任者として公正・公平・中立的な議事運営が求められる議長の職責を深く認識するとともに、町民・行政・議会に不信、不安、混乱を招いた言動について、公開の議場における陳謝を求める。

**【反対討論】 大平 喜代江**

総務民生常任委員会における中植議長は、一委員としての参加表明をされ委員会に真摯に臨まれている。そのような状況を解せず、議長から委員会審議を遅滞させる発言があり、委員会を混乱させたとすること、さらに本町以外の議会の例をあげ、委員会では議長の立場での参加をするよう求めることなど、事実認識も間違っており、筋違いも甚だしい。

問責に該当するものではなく、反対する。

**【反対討論】 伊木 真由子**

議長が審議を遅滞させる旨の発言があったことに対する問責決議について、委員長や委員間では助言と捉えていることに対しての発言に、問責をとることに疑問を感じ、反対する。

**【賛成討論】 大西 則宏**

中植議長の議会運営に対しては、議会運営委員会においても意見要望を伝えてきたが、当該委員会において、委員長が会議進行を決定した後であった議長の発言は、委員長の議事整理権、秩序保持権を無視し委員会を遅滞させる行為であったと考える。

能勢町議会の運営を本来あるべき姿に戻すためにも、この問責決議に賛成する。